

令和5年度3学期 始業式の話 令和6年1月9日

宮島幼稚園のみなさん、おはようございます。そして、新年明けましておめでとうございます。いよいよ3学期のスタートですね。

今年は令和何年でしょうか。そうです。令和6年です。じゃあ西暦で言うと そうです。2024年ですね。

また、干支で言うと 何年でしょうか。そうです。「辰年」ですね。みんな十二支って知っていますか。その年を表す12の動物がいるんです。(十二支の動物の紹介、ね・うし・とら・う・たつ・み・うま・ひつじ・さる・とり・いぬ・い) 順番に12回まわるとまた元に戻ります。みなさんは何年生まれか 知っていますか。覚えられない人は おぼえてみてくださいね。

さて、この数字は何かわかりますか。そうです。幼稚園に来る日です。3学期一番短い学期です。幼稚園にくる日数は、年長さんは51日です。年中さんと年少さんは52日です。卒園式は3月22日ですから、年長さんは一日短いんですね。幼稚園最後の学期ということになります。

みんな、新しい年が明けて、「よし、3学期はがんばるぞ。」「3学期これができるようになるぞ。」そんな思いで、今日幼稚園に来たことと思います。

ここで、3学期にがんばりたいことを発表してくれる人はいますか。

園長先生からみなさんに3学期頑張りたいことを言います。

- ① あいさつをいっぱいしよう
- ② ひとのはなしをさいごまできこう
- ③ じぶんからすすんでうごこう
- ④ さいごまであきらめないでがんばろう
- ⑤ みんなでちからをあわせてがんばろう

今日はみんなに考えてもらいたい絵本を読みます。題は「ひとりじめ」です。

○ もりの おくに ぽっかり あいた ひろばが あって、 どうぶつ の こどもたちが あそんでいます。

○ きつねと うさぎが ぶらんこに のっていると、こぐまが やって きました。「かわってよ、ぼくの ばんだよ。」

○ きつねが おりると、こぐまが ちからいっぱい ぶらんこを こ ぎました。ぶんぶん ぶんぶん、ものすごい いきおいです。  
「らんぼうね、こぐまんたら。」  
うさぎも ぶらんこを おりてしまいました。

○ 「わーい、こんなに たかいぞ」。  
こぐまは とくいになって いいましたが、もう、だれも いません。  
こぐまは おもいました。  
(たのしいんだけど、たのしくないなあ……)

○ すなばで おしろをつくっているのは、たぬきちたちです。も うすぐ かんせいというときに、こぐまがやってきました。  
「ぼくが、とんねるをつくってあげるよ。」  
こぐまはいきなり、おしろによこあなをほりはじめました。  
「あ なにするの くまさん！」  
おしろは くずれてしまいました。こぐまは おもいました。  
(おもしろいんだけど おもしろくないなあ……)

○ おなかがすいた こぐまは りんこのきのところへ やってk ました。さるたちが みをたべています。  
「みんな おりたおりた。ぼくのばんだよ」  
こぐまは きをゆっさゆっさ ゆらしはじめました。  
さるたちは あわてて きからとびおりました。

○ 「なんてたって ぼくはからだが おおきいから、たくさんた べなくちゃ ならないのさ。」  
むしゃむしゃ りんごをひとりじめです。

○ 「ふう おなかがいっぱいだ。」  
(おいしいんだけど おいしくないなあ……)  
そんなことを おもいながら うとうとしていると  
「おいしいね」「うん、とつても」

ちいさな はなしごえが きこえてきました。

- こえのするほうをみると りすたちが それはおいしそうにぶどうをたべています。

「なかよく たべるとおいしいね。」

「わけてたべると おいしいね。」

- こぐまは はっとしました。

「なかよく……わけて……」

このあいだ りんごをたべてときは、おかあさんも、おとうとも、いもうとも、いっしょだったぞ……。

「そうか そうだったんだ！」

こぐまがさげんだので りすたちも びっくり

「りすさん いいことおしえてくれて ありがとう。」

- 「おしらせですよ！」

「くまやまのくりが おいしくなっています。」

こぐまが おおごえで みんなのうちを まわっています。

みんな かおをみあわせて くびをかしげています。

「ほんとかなあ」

「こぐまさんが たべちゃった あとじゃないの？」

それでもとにかく いってみることに しました。

- そこには おいしそうなくりが いっぱい。

「ぼく がまんして みんなをまってたんだよ。いっしょにたべよう。」

そのとき こぐまのおなかが「ぐぐーっ」みんな わっと わらいました。

- 「あいたた とげが ささっちゃった！」

たぬきが ベソを かきました。

「いがは ぼくにまかせといて」

こぐまは じょうずに むいてあげました。

「ありがとう こぐまさん！」

こぐまは みんなのぶんも いがを むいてあげました。

○ 「ああ おいしかった。ありがとう こぐまさん。」  
みんな くちぐちに いいました。  
「あの おねがいが あるんだけど……」  
こぐまが はずかしそうに いいました。  
「もう ひとりじめにしないから……」  
「ひとりじめに しないから？」  
こぐまは おもいきって いいました。

○ 「いっしょに あそんで！」

○ みんなで たべると おいしいね。  
みんなであそぶと たのしいね。

このお話を聞いて どう思いましたか。こぐまさんは いいことに気が付きましたね。どんないいことに気が付いたと思いますか。

さあ、3学期、郵便ごっこ・お店屋さんごっこ・お別れ会・お別れ遠足・卒園式などの行事がいっぱいあります。みんなで力を合わせて がんばりましょう。

すみれ組さんは、良いところ、かっこいいところをいっぱい出して、最後までお手本として頑張ってください。3月22日の卒園式は、きらきら輝いて卒園してほしいと願っています。

ひまわり組さんは、すみれ組さんの良いところ、かっこいいところを受け継いで、今度は自分たちがお手本として頑張っていく番です。3学期はその準備をしましょうね。

ちゅうりっぷ組さんは、4月には一つ上の学年になります。新しく入ってくるちゅうりっぷ組さんに、いろんなことを教えてあげられるように頑張ってくださいね。

頑張る合言葉は、「やれば できる！」ですね。